

～ 板橋ほっこの取り組み ～



機能訓練
看護師による運動も
実施しております！
棒体操、立位運動、
口腔ケア体操…
しっかり身体を動かして
いただいています！

お互い様ケア

“してもらう”だけでなく、“してあげる”
お互い様、ご苦労様、がほっこりにはあります！



リクエスト昼食

どうしても食べたかった、すき焼き…
みんなで作っちゃいました♪



季節の行事

定期的に季節の行事や催し物をしています。
ご利用されている皆さんの笑顔が、職員の
原動力です！

～ 近隣 MAP ～



是非、見学に
来てください♪
お待ちしております！

法人インスタ、是非のぞいてみて下さい♪

LINE からの連絡もできます！



< 連絡先 >

〒612-8351 京都市伏見区土橋町 334-1

電話番号(代表) 075-605-4660

Fax 番号 075-602-0501

メールアドレス itahashi_syokibo@kyoro.or.jp (担当: 竹内、岡田)



社会福祉法人 京都老人福祉協会

板橋の町家 ほっこり

地域密着型サービス

小規模多機能型居宅介護



『 いつまでも自宅で、住み慣れた地域で、
充実した暮らしの継続ができるために…

地域共生をカタチにした町家 ほっこり 』

板橋小規模の自立支援プログラム

自分らしく、充実した生活のサポート！

板橋の町家ほっこりでは、ご病気や身体状況、認知症等、生活で困りごとがある方でも、「自分らしく、充実した日々を過ごしたい」というお気持ちにお応えいたします！

・“できること”にフォーカスし活動を提供いたします。
また、今までされていた、趣味・特技等より継続して取り組めることを一緒に考え、サポートさせていただきます。

・職員間でのケアミーティングを実施し、“楽しみ”、“やりがい”作りを大切にしています。

・認知症をお持ちの方にも、※**リロケーションダメージ**が起こらないように、お声がけ、対応等に留意し、安心してご利用いただけるよう“認知症ケア”にも力を入れています！

※**環境の変化による痛手の事**。認知症を持つ方の中には、流れのない単発的な取り組み(活動の誘導)にて「する意味」、「することの必要性」が持てず、感情的な感覚が優先されることがあります。



健康な身体づくり

「食事内容」、「水分摂取量」を見直し、“脳と身体”を整えます！

- ・高齢者の方は、貧血気味、低栄養、アルブミン値が低いといった傾向にあります。
→必要に応じて鉄分、エネルギー、タンパク質等の摂取量の見直しを行います。
- ・水分摂取は認知症進行予防や、脳の覚醒状況に大きくかかわってきます。
→個人によって適正水分量が違ってくるため、一日の摂取量の見直しを行います。

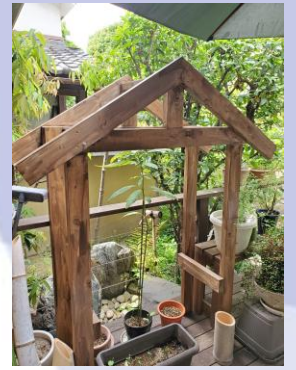


小規模多機能の特徴

利用回数に関わらない定額の介護サービスとなります。いつまでもご自宅で、住み慣れた環境で暮らせるように、必要な支援をご提供いたします！

- ・「通い」…回数、時間帯、活動内容等、ご希望や必要性に応じてプランニングいたします。
- ・「訪問」…自宅での生活(体調の確認、服薬支援、掃除、買い物、病院受診等…)が続けられるように、ご希望や必要に応じて伺わせていただきます。
- ・「お泊り」…定期的な宿泊、急なお泊り対応も大丈夫です！

例えば…Aさんの場合。



(自分らしく、充実した生活のサポート！)

元大工さんのAさん。“元”と言ったら怒られるのですが。笑
まだまだ現役！片麻痺のお身体であっても知識と技術はご健在。様々なDIYをしていただき、左手足の痺れにて難しいところを職員がサポートさせていただきます！

(健康な身体づくり)

麻痺の影響もあり、むせ込みの有無・嚥下状態の評価を行い肺炎予防に努めております。摂取量と体操・階段昇降訓練等にて筋力維持し健康管理！

(小規模多機能の特徴)

通いメインでプランニング。作業が長引く場合は家族様に連絡し帰宅時間を変更しています。



【プランナー：岡田】

例えば、Bさんの場合…



(自分らしく、充実した生活のサポート！)

お庭やプランターのお世話が趣味のBさん。認知症が発症して自発的な行動が減っておられますが、野菜・お花等、土いじりに関しては意欲的。立ち作業等は、筋力維持にもなるため、取り組める環境を作っています。

(健康な身体づくり)

食事や水分の摂取量を確認。特に夏場は脱水傾向にあり、都度見直しを行っています。

(小規模多機能の特徴)

夏場は熱中症・脱水症対策にて通い数を増やしたり、緊急時の訪問や臨時の宿泊をご利用されて、ご自宅での不安に対応しております。



【管理者：竹内】